

春季大祭祭文二

これの神床にお鎮まり下さいます親神天理王命の御前に天理教△△分教会長 慎んで申し上げます

親神様の温かい親心に生かされ守られていつも明るく暮らさせて頂き洵に感謝の念に堪えません

私たちはかしまのかりものの御教えを深く味わいつゝ、我がものと仰せられた心一つのふしん怠りなく日夜勇んでつとめさせて頂いておりますが この月の二十六日は教祖が私達子供の成人をひらすら望まれる上から 二十五年の寿命を縮めて扉を開かれ 爾来御存命の理を以て世界救けに門出された元一日に当たりますので 御本部では年毎に春の大祭をおつとめ下さいますが この理を受けて当教会に於いても立教百六十△年の春季大祭を執り行い日頃の御高恩にお応え申し上げますたいと存じ 一同下着を重ね足袋を重ねて拘引を覚悟の上 真剣におつとめにかゝられた昔を偲びつゝ、 只今から陽気に勇んでたすけつとめをつとめさせて頂きます

さて私共一同は "世界をろつくの地にしたい" と思召し下された今日の大祭の意義を常に心に体し 一段と栄えある "世界のふしん" にお使い頂く喜びを深め 殊に今年は上級創立九十周年の年にふさわしく 教義の正しい理解を教典に求め自己の成人をひのきしんの実践に計り ひたすらおつとめの充実と完成を目指しつゝ、 出でては我さえ良くば今さえ良くばの風潮に流されていく世の人々に世界一列兄弟姉妹となる最後の御教の真価を伝えるよう一手一つの真実を傾けさせて頂く覚悟でございます

親神様にはかく誓う一同の心定めを充分にお受取り下さいまして この上ともに私達の馳せ巡る先々に不思議不思議な理の動きが見え 思召し下さる神人和楽 親子団欒の陽気ぐらしの輪が 更に広く大きく拡がって参りますようお導きの程を一同と共に慎んでお願い申し上げます